

こんにちは

NO,14 2025年 10月・11月

名張市議会議員
日本共産党

三原じゅん子です

三原じゅん子

すずらん台西4-202

☎0595-68-3552

三原じゅん子 名張(HP)

E-mail:junko.mihara@asint.jp

生活相談は
いつでもどうぞ



9月議会報告

一般質問 9月11日 再生ポイント3:16:40

10月1日より
市立病院独立行政法人化

市の負担金は増加! 市立病院の借金は肩代わり!

10月1日、地方独立行政法人名張市立病院が設立されました

●独法化で市の負担金が増えてしまった

名張市立病院への一般会計からの繰入金は、建設時の借金が終わって、だんだんと減っていく見込みでした。ところが、独立行政法人化後は資金不足が発生し、一般会計からの繰入金を増やさなければならなくなりました。令和7年度は財政調整基金を取り崩し、病院に追加の負担金を繰入れます。

●名張市が借金をして病院に貸付け

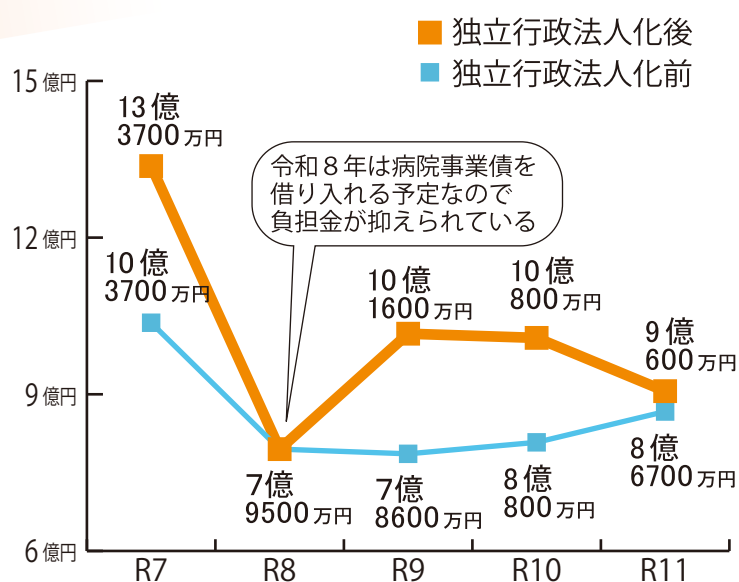
地方独立行政法人法第41条第4項

地方独立行政法人は、長期借入金及び債券発行をすることができない。ただし、設立団体からの長期借入金については、この限りではない。

市の負担が増えるなんて!
何のための
独法化?



市立病院への負担金



●中期計画期間の令和11年までに経営改善は困難

独立行政法人化は経営改善を目的として、3年半の中期計画が策定されましたが、法人設立当初から資金不足(赤字)が発生し、計画最終年度の令和11年でも回復できない見通しです。そして、中期計画期間終了ごとに事業の評価がされ、**効率が悪い場合は組織の再編、業務の廃止等が検討されます。具体的には市立病院の指定管理者制度への変更、病院の廃止や縮小、近隣病院との統廃合などです。**

市立病院の経営を改善するには

市民に親しまれ信頼される病院になることが、市立病院の経営を改善する道です。

全国の公立病院の83.3%が赤字という事態です。これは人件費や物価の高騰に国の診療報酬が見合っていないからです。日本共産党は、直ちに緊急的支援策を国に対して求めています。

そして、名張市には「救急で受け入れ

てもらえなかった」「開業医から紹介をしてもらおうとしたが受けてくれなかった」など、市立病院が市民の医療ニーズに応えられていない事態を改善するように求めています。

市立病院は市民の財産です。「もっと身近な病院であって欲しい」「いざと言う時にはしっかり受け入れて欲しい」「市内で安心して出産ができるよう分娩

施設を確保して欲しい」この市民の切実な願いに応える良い病院になるようにしていきましょう。

市立病院への思いを出し合う「つどい」など今後計画していきますので、みなさんどうぞご参加ください。



伊賀市、名張市、笠置町、南山城村ごみ処理広域化検討委員会で、新しいごみ処理施設建設の検討が始まっています。

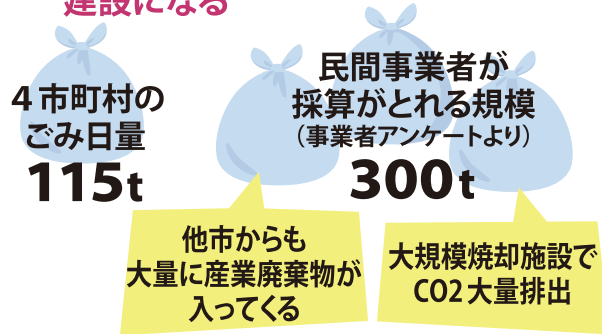
一般質問 9月11日 再生ポイント3:49:33 補正予算質疑 9月16日 再生ポイント39:34

伊賀市、名張市のごみ処理施設の操業期限は地元との約束で令和16年3月までです。笠置町、南山城村はすでに自区処理ができない状態です。そこで4市町村で、ごみ処理広域化が進められており、基本構想検討委員会で「公民連携施設」が、一番コストが低いと示されました。

●「公民連携」とは「産業廃棄物処理施設の誘致」です

土地は自治体を用意し、住民説明会も自治体主導で行い、産廃事業者はごみ処理施設建設と維持管理・運営を行い、自治体はごみ処理を委託する方式です。民間事業者にとって、一般廃棄物との『合わせ産廃』というかたちを取れば、困難な用地確保がやりやすいということです。

●合わせ産廃施設で大きな処理場建設になる



●市民に公表せずに推進

9月22日の基本構想検討委員会で、この公民連携を進める発言を副市長がしたと24日の教育民生委員会報告がありました。名張市がそのようなことを推進しようとしていることを多くの市民は知りません。そのような中で、4市町村で適地検討委員会を設置し、名張市からも処理施設場の候補地を上げて、税金を使

いコンサルタントにその評価と答申を策定させる提案に、反対しました。

●将来人口に見合った取組を

今年の夏も猛暑が続きました。「地球沸騰化」を実感する事態です。温暖化が引き金となり自然災害も多発しています。令和6年度名張市議会3月定例会において、市長は、2050年までに温室効果排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティの実現を表明しました。地球温暖化への取組は、現在を生きる私たちに課された重大な責務です。将来人口が減り、自治体のごみも減っていくとの見込みです。ならば、その規模に合わせた小規模のごみ処理施設を検討し、資源循環型社会の実現を進めていくことを求めています。



遅れている住宅団地の下水道、公共移管のスケジュールは！

決算特別委員会 9月19日 再生ポイント1:04:04

名張市下水道マスタープランに基づき、住宅団地の下水道施設の公共下水道化を進めています。住宅団地は40年を経過し下水道施設の老朽化が進んでおり、住民は早期の公共移管を求めています。今後のスケジュールを示すように求めました。

【答弁】住民、関係者と協議をして全体計画の見直しを早く示せるようにしたい。

現在幹線工事を進めている

<中央処理区>

令和7年工事終了⇒令和11年延伸

美旗地区(美旗、池の台、藤が丘、うぐいす台)

富貴ヶ丘3期地区

まだ計画も決まっていない

<北部処理区>

すずらん台住宅団地 梅が丘住宅団地

<南部処理区>

赤目新川住宅団地 すみれが丘住宅団地

2024年(令和6年)度決算

8年間あった固定資産税の増税は令和5年で終わりました。令和6年度はその増税分がなくなりましたが、名張市一般会計は4億8435万8683円の黒字決算でした。財政調整基金(市の貯金)は18億8385万円です。

高すぎる国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険の引き下げを！

決算質疑 9月17日 再生ポイント4:14:19

毎年黒字決算で基金が貯まっています。これは保険税(料)の取り過ぎです。物価高騰で生活が苦しい時です。保険税(料)の引き下げを引き続き提案していきます。

安心して出産できるように出産一時金についても質問しました。

国民健康保険特別会計… 1億6611万円の黒字

基金… 4億5252万5千円

介護保険特別会計… 2億2535万円の黒字

基金… 10億5537万7千円

後期高齢者医療特別会計… 2千487万円の黒字

(保険者が広域連合のため、名張市での基金はありません)

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 990円

「しんぶん赤旗」
お試しキャンペーン

日刊紙

3週間無料

日曜版

でお届け

日刊電子版

しています

お申込みは下のQRコードか
三原じゅん子にお電話ください
☎0595-68-3552

※留守の場合は
メッセージを
留守番電話に
残してください



あなたのスマホに!!
しんぶん赤旗
日曜版
電子版

月額 990円

日曜版ってどんな新聞?
自民党派閥の裏金スクープ
「赤旗」が最初に暴きました。独自の追及・鋭い調査で真実を伝え社会を動かすメディアです。

「NO WAR」排外主義許さず
いま日本中で、そして世界中で人々が立ち上がり、声をあげています。こうした声を可視化し、連帯を広げます。

お役立ち情報いろいろ
1週間分のレシピ、スポーツ、読書、旅、映画、音楽、生活情報に著名人へのインタビューなど。

日本共産党
2025年号外 日刊●月3497円 日曜版●月990円
※1日1部発行 定価110円(税別) 印刷所: 日本共産党印刷所
TEL 045-4111 FAX 045-4112

申し込み詳しくは
コチラから